

光ファイバ網の保守・メンテナンスに 光ファイバ線路監視システム

光 Eyes



※写真は 12CH タイプ

主な機能

■ 自動監視機能

自動的に光ファイバ線路の断線や損失増加を検知しアラームを発します

■ 異常箇所特定機能

接続位置を登録することで、異常発生場所を接続位置からの距離情報で知ることができます

■ 省スペース化

EIA規格3Uサイズの筐体に、光スイッチ部と測定部を内蔵しました

■ 異常通知機能

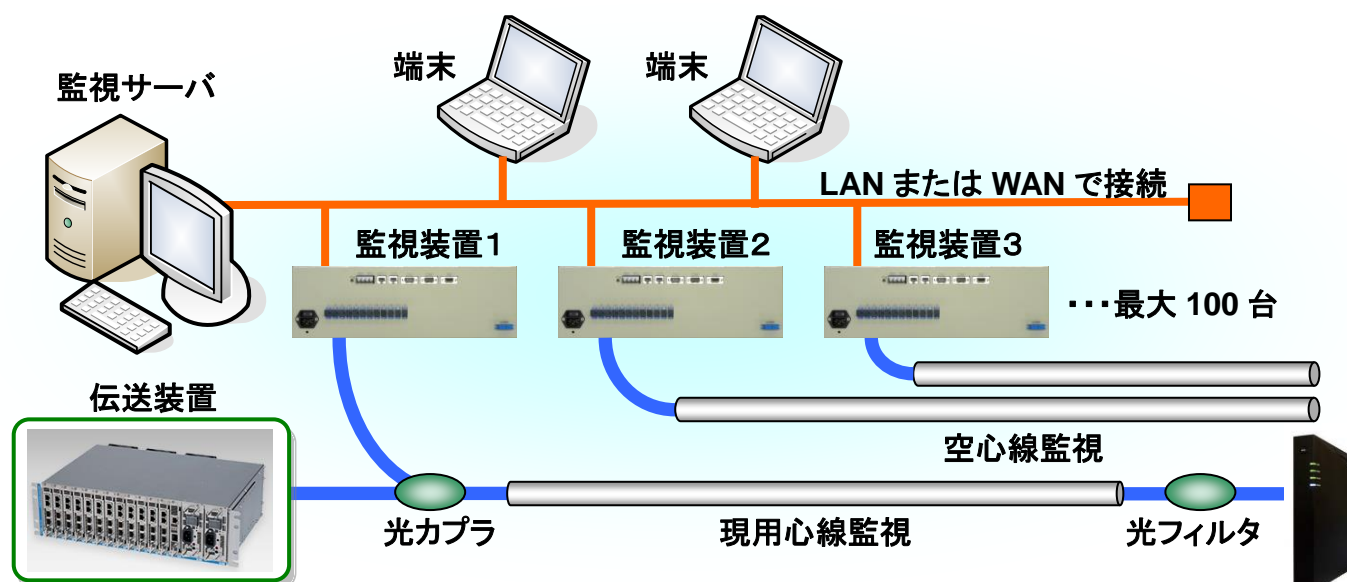
異常発生を電子メールで通知できます

■ 現用心線監視機能

光カプラを使用することで、現用心線の監視を行うことができます

システム構成例

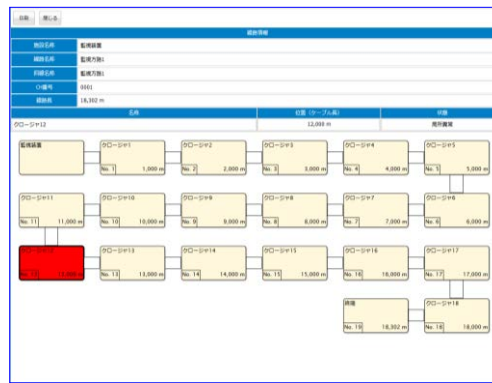
光ファイバ線路監視システムは、監視サーバと監視装置から構成され、1台の監視サーバで最大 100 台の監視装置が接続可能です。監視サーバと同じLAN上にある端末からも、監視情報の閲覧、遠隔操作が可能です。



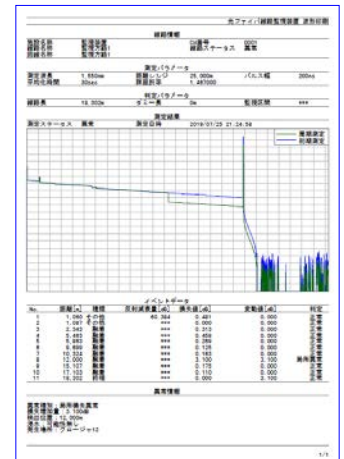
■ 監視画面例



監視画面



異常発生時の系統図画面



波形印刷

■ 監視サーバ仕様(型式:HE-V)

項目	仕様
OS	Microsoft Windows Server 2019
CPU	デュアルコア 2GHz相当以上
メモリ	8Gバイト以上

■ 監視装置仕様(型式:AM08H□□/□□A)

※□には下記のチャンネル数、測定波長の小数点以下を明記

項目	仕様
適用光ファイバ	SM ファイバ
測定波長	1310 nm + 1550nm / 1550 nm / 1650 nm
標準チャンネル数	12 / 24 / 40 / 100 CH
光コネクタ	SC コネクタ(SPC 研磨)
ダイナミックレンジ	約 45dB (1550 nm), 約 36dB (1310 nm+1550nm, 1650 nm)
パルス幅	10 ns~20 μs
接点出力	線路異常 1 点 装置異常 1 点 DC50V 以下 50mA 以下
通信インターフェース	10BASE-T / 100BASE-TX
使用温度	5°C~35°C
使用湿度	80 % 以下(ただし結露無きこと)
電源	AC 100V~240V
消費電力	最大 40W
寸法	約 430(W)×300(D)×133(H)mm 突起物を除く
重量	約 7 kg
設置方法	19 インチラックマウント(EIA / JIS) / 卓上

■ オプション品

項目	仕様
ラックマウントキット	ラック搭載用取付金具 型式:AM08H-001(EIA)、AM08H-002(JIS)
光カプラセット	現用心線の監視を行う時に必要な光カプラと光フィルタ
UPS	停電時のバッテリー運転、自動シャットダウン処理等の機能を使用する場合に搭載
ダミーユニット	SMファイバ 1 km(ダミーユニットを使用すると光源低下検出機能が利用できます)

■光EYESは、古河電気工業(株)の登録商標です ■Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です

■写真および画面は実際の製品と異なる場合があります ■記載された内容は、予告なく変更する場合があります

IEC 60825-1 2007
CLASS 1 LASER PRODUCT

古河電気工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

URL(会社 HP) : <https://www.furukawa.co.jp>

URL(製品 HP) : https://www.furukawa.co.jp/product/communication/opt_tool/monitor.html

ASYS-17038C